

本報告書の位置付け

東京大学と(株)三菱総合研究所は2005年5月から、Proprius21共同研究の枠組みにより、未来俯瞰研究「不連続社会の政策決定手法に関する研究」を実施した。共同研究に当たり、東京大学と三菱総研は以下の共同研究チームを組織した。研究チームの役割は東京大学チームが個別分野の研究・調査を担当し、三菱総研チームは東京大学の研究・調査成果を活用しシナリオプランニングによる研究を担当した。本報告書は、その研究成果をもとに、三菱総合研究所の研究チームが対外発信向けに作成したものである。

三菱総合研究所 未来社会研究チームリーダー 参与 村上 清明

東大チーム

リーダー 堀 雅文 産学連携本部 特任教授

メンバー 太田 与洋 産学連携本部 教授

須藤 修 情報学環 教授

川島 博之 農学生命科学研究科 准教授

酒井 康行 生産技術研究所 教授

(前 医学系研究科 准教授)

下ヶ橋雅樹 東京農工大学大学院工学府 特任准教授

(前 東京大学産学連携本部 特任准教授)

松本三和夫人 人文社会系研究科教授には、批判的助言も含め、全般にわた
り、ご指導をいただいた。

三菱総研チーム

リーダー 村上 清明 科学技術部門統括室 参与

メンバー 佐野 紳也 経営コンサルティング本部 主席研究員

後藤 康雄 政策経済研究センター 主席研究員

仲伏 達也 経営企画部 主事(前 人間・生活研究本部 主任研究員)

豊田 聖史 科学・安全政策研究本部 研究員

葦津 紗恵 環境・エネルギー研究本部 研究員

瀬川 友史 先進ビジネス推進センター 研究員

アドバイザー 青柳 雅 監査役(前 上席研究理事)